



やっと出会えた、  
桃太郎



## 桃太郎伝説を楽しむ ガイドブック

### 桃太郎伝説を知るなら

桃太郎伝説をより深く味わうために、読んでおきたいパンフレットはこちら。  
お問い合わせは各観光案内所へ。



『おかやま桃太郎ものがたり  
吉備津彦と温羅』



『吉備路周遊マップ』



『岡山藩物語／吉備  
の風に吹かれて』  
(作：あさのあつこ)



『鬼に会おう吉備路』

日本遺産「桃太郎伝説」の生まれたまち おかやま  
～古代吉備の遺産が誘う鬼退治の物語～

<https://momotaro-ura.jp/>

日本遺産 桃太郎伝説 検索



発行：日本遺産「桃太郎伝説の生まれたまち おかやま」推進協議会  
事務局：岡山市産業観光局 プロモーション・MICE 推進課 〒700-1333 岡山市北区大供一丁目1-1 TEL：086-803-1333



日本遺産「桃太郎伝説の生まれたまち おかやま」は、岡山市、倉敷市、総社市、赤磐市の4市にまたがるストーリーです。

うら  
おかやまは温羅でおもてなし  
伝説の舞台を巡る17プログラム

2019年10月13日(日)～12月23日(月)



日本遺産  
桃太郎伝説

日本遺産「桃太郎伝説の生まれたまち おかやま」推進協議会



STORY 日本遺産「桃太郎伝説」の生まれたまち おかやま

## さあ、伝説の舞台を一望しよう！

いにしえに吉備と呼ばれた岡山。

この地には鬼ノ城と呼ばれる古代山城や巨大墓に立ち並ぶ巨石などの遺跡が現存する。

これら遺跡の特徴から吉備津彦命が温羅と呼ばれた鬼を退治する伝説の舞台となった。

絶壁にそびえる古代山城は、その名の通り温羅の居城とされ、巨石は命の楯となった。

勝利した命は巨大神殿に祀られ、敗れた温羅の首はその側に埋められた。

鬼退治伝説は、古代吉備の繁栄と屈辱の歴史を背景とし、

桃太郎伝説の原型になったとされ、

吉備の多様な遺産は今も訪れる人々を神秘的な物語へと誘ってくれる。

吉備の中山

楯築遺跡

矢喰宮

鬼ノ城より岡山平野を望む



# 桃太郎伝説は、 吉備の歴史を楽しむ「宝箱」

## 岡山に定着した吉備津彦と温羅の物語

日本遺産として認定された「桃太郎伝説」の生まれたまち おかやま～古代吉備の遺産が誘う鬼退治の物語～。この「桃太郎伝説」（「鬼退治の物語」）の原型となったのは、吉備地方に古くから伝わる「吉備津彦の温羅退治伝説」です。

近年は「桃太郎伝説の舞台はどこですか？」と尋ねると、たいていの人は「岡山」と返答くださいます。さらに、「なぜ岡山なのでしょうかと聞くと、岡山の土産の「白桃」や「吉備団子」から連想する

からということのようです。

この「桃太郎」のモデルとなった吉備津彦は吉備津神社の祭神として、温羅は鬼ノ城に住んでいた鬼として知られています。岡山の人にとって、吉備津神社は初詣などにお参りする神社、鬼ノ城は眺めよい山城として親しまれています。特に「温羅」をモチーフにした「うら（温羅）じゃ踊り」は、今では夏の風物詩として定着しています。



## 「宝物」がある吉備に、桃太郎が来た

この「桃太郎伝説」（「鬼退治の物語」）の成立には、どのような意味が込められているのでしょうか。そのことを解明するキーワードは、桃太郎が獲得した「鬼の宝」です。「吉備津彦の温羅退治伝説」では、ヤマトの皇子である吉備津彦は、人々を苦しめる鬼退治を目的に来て「鬼」を屈服させて「吉備」を平定します。吉備津彦は「吉備」の祭神となって人々に恵みをもたらし、同時に「鬼の宝」を手に入れます。つまり「吉備」には、ヤマトからわざわざ吉備津彦を派遣して手に入れる必要の

ある「宝」があったのです。それは後に「真金吹く吉備」と詠われた「鉄」であることは明らかで、文献などの文字資料と発掘調査から論証することもできます。

特に吉備南部の岡山市西部から総社市にかけては、日本最古段階の6世紀後半から始まる鉄鉱石を原料とする製鉄遺跡が集中しています。ヤマトの国づくりに必要な鉄器の大半は、「吉備」から貢納された「鉄」から製作された可能性さえも考えられています。

## 桃太郎伝説は「吉備」の叙事詩

「吉備」は鉄のほかにも、稲作や製塩なども盛んでした。このような宝を背景に「吉備」は栄え、大陸をはじめ、各地と交易をしていたと考えられています。

1400年以上も前、「ヤマト」と「吉備」の関係を記憶する人々の言い伝えが下敷き

となり、「吉備津彦の温羅退治伝説」は成立しています。つまり、「桃太郎伝説」＝「吉備津彦の温羅退治伝説」は単なる物語ではなく、「吉備」の人々の思いが深く塗り込められた歴史的叙事詩なのです。

## このガイドブックの使い方

- ①気になるおもてなしプログラムをチェック。
- ②申込が必要なプログラムの場合は、どこに申し込むかを確認してください。  
各プログラム実施者へ直接の場合と、総合インフォメーションへ場合があります。  
・各プログラム実施者へ場合はそれぞれ記載されているところへご連絡ください。  
・総合インフォメーションへ場合は下記のNPO法人みんなの集落研究所へご連絡ください。
- ③集合時間を守ってお出かけください。
- ④参加費が必要な場合は各プログラム実施当日、現場担当者にお支払いください。
- ⑤どうぞご安全にお楽しみください。

このおもてなしプログラムは当推進協議会が主催する令和元年度事業「地域主体のおもてなし業務」を「日本遺産おもてなしプログラム実践ワークショップ」として実施し、参加いただいた地域の方々のアイデアを地域の方々と実践いただき人材育成、地域活性を目指したものです。(一部連携事業を含みます)

## 予約・お問い合わせ

★おもてなしプログラムへの参加予約・お問合せは、プログラムによって異なります。各プログラムの申込先をご確認のうえ、担当まで直接ご連絡ください。

申込先が「総合インフォメーション」になっているプログラムにつきましては、以下にお申込み、またはお問合せください。

### 総合インフォメーション

### NPO法人 みんなの集落研究所 (事業受託者)

〒700-0822 岡山市北区表町1丁目4-64 上之町ビル3階

電話 **086-206-6140** (受付時間10:00~17:00、土日曜・祝日休み)

ファクス 086-206-6143

メール npominken@gmail.com

ネット予約 [https://peraichi.com/landing\\_pages/view/momotaro-omotenashi](https://peraichi.com/landing_pages/view/momotaro-omotenashi)



※総合インフォメーションでは事前のお申込み、お問合せとさせていただきます。  
※お申込みをいただいたプログラムの当日の天候判断、緊急連絡等につきましては各プログラムの担当者に直接お問合せください(各プログラム担当者情報は参加申込みの方にお知らせします)。  
※また申込不要のプログラムの天候等による実施判断は実施当日の8:00までにNPO法人みんなの集落研究所のHP (<http://www.npominken.jp/>)にてお知らせします。  
※総合インフォメーションにいただいたご予約等の情報は、プログラム実施者に伝達します。  
※総合インフォメーションでは参加費等の授受はいたしません。  
※キャンセルの場合は必ず2日前までにプログラム毎に申込をしたところにご連絡ください。

## おもてなしプログラム スケジュール

日程	プログラム	掲載ページ
10月13日(日)	プログラム11 古墳で「まび竹林音楽祭」	p.16
10月20日(日)	プログラム01 大集合! #岡山鬼スタグラム	p.06
10月13日(日) ~12月23日(月)	プログラム02 温羅の面と桃を同時に楽しむ欲張りプラン	p.07
11月2日(土)	プログラム03 桃太郎の昔話を生の語りで聞く会	p.08
	プログラム04 土で遊ぼう! ~桃太郎伝説に思いをよせて~	p.09
11月3日(日)	プログラム12 13回そうじゃ吉備路ウォーキング大会	p.17
11月17日(日)、 11月24日(日)、 12月1日(日)	プログラム13 桃太郎伝説と古代吉備	p.18
11月18日(月) ~1月31日(金)	プログラム14 弥生墳丘墓の時代	p.19
11月23日(土)	プログラム15 「桃太郎伝説」がビジネスプランに変身?	p.20
11月26日(火)	プログラム16 両宮山古墳 学ばウォーキング	p.21
11月30日(土)	プログラム05 アートな石室の進化をたどる	p.10
	プログラム06 映像で楽しむ桃太郎伝説	p.11
12月7日(土)	プログラム07 造山古墳、当時の現場監督な一日	p.12
	プログラム08 桃太郎伝説のハイライト地を歩く	p.13
12月8日(日)	プログラム09 牟佐大塚古墳と歴史の道ウォーク	p.14
12月15日(日)	プログラム10 これが鬼の宝だ! ~真金吹く吉備~	p.15
11月26日(火)、 12月3日(火)	プログラム17 総社市東公民館ふるさと歴史講座「鬼ノ城と温羅」	p.22

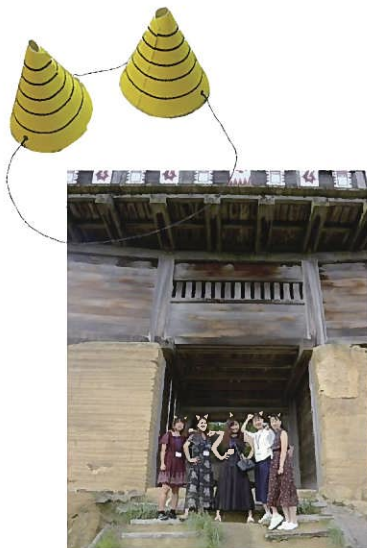


プログラム  
01 大集合! #岡山鬼スタグラム



鬼ノ城で鬼のツノをつけて集合写真! 桃太郎伝説の舞台で日本100名城のひとつでもある「鬼ノ城」を舞台に、インスタ映えする写真を撮って盛り上がりましょう! 当日来れなくても「#岡山鬼スタグラム」で参加ください! また当日は鬼のツノ工作会も開催します(14:00~15:00 鬼城山ビジターセンター講義室にて)。11月30日(土)までに「#岡山鬼スタグラム」で投稿された写真の中から「映えてる!」ものは日本遺産「桃太郎伝説」をPRするHPに掲載予定!

**日時:** 2019年10月20日(日) 15:00~  
※ツノ工作会は14:00~15:00  
**場所:** 鬼ノ城  
**集合場所:** 鬼城山ビジターセンター前  
**参加費:** 無料  
※鬼のツノ工作会参加者のみ300円(材料費)。  
**定員:** なし ※鬼のツノ工作会参加者定員は30名程度(要申込み)  
**準備物:** さらに本格的な鬼の格好(鬼のパンツや金棒など)大歓迎!  
**その他:** 雨天中止  
**申込先:** 鬼のツノ工作会参加希望者は総合インフォメーション(p.4参照)  
**申込締切:** 2019年10月17日(木)



プログラム  
02 温羅の面と桃を同時に楽しむ欲張りプラン



桃太郎伝説で有名な悪役! 温羅のお面絵付けは、型にはまらずお客様の個性を活かして楽しんで頂けます。水彩絵付けなので、小さいお子様から大人まで安心して楽しんで頂けます。あなただけの世界に一つ! 温羅のお面を作ってみてはいかがでしょうか? 体験終了後は桃まるごとシロップ漬けのお土産をお持ち帰り頂けます。

**日時:** 2019年10月13日(日)~12月23日(月)  
毎日10:00~14:00(予約可能時間)  
体験時間約1時間  
**場所:** レスパール藤ヶ鳴  
岡山市北区菅野3399-1  
**参加費:** 2,100円(税込)  
**定員:** 2名から20名まで(完全予約制)  
**準備物:** 汚れてもいい格好で!  
※絵具がつく可能性があります。  
**実施:** レスパール藤ヶ鳴  
**申込先:** レスパール藤ヶ鳴(担当/前田)  
電話 086-294-1717  
メール info@resparle.jp



桃まるごと  
シロップ漬け

プログラム 03 桃太郎の昔話を生の語りで聞く会



1660年創建の古刹、少林寺で聞く「岡山県語りのネットワーク」会員たちによる岡山の昔話や伝説。桃太郎のおもしろ話もいっぱい。「結婚する桃太郎」や「なまけものの桃太郎」。「どんぶらこ」の擬音も「どんぶりかし すっぱいぼ」など様々。お客様とのコミュニケーションを大切に生の声で語ります。語り手による語りの個性もお楽しみ下さい。大人も子どもも楽しめる語りの魅力を由緒あるお寺で体感してみませんか。

**日時**：2019年11月2日（土） 13：30～15：00  
**場所**：少林寺（岡山市中区国富2-1-11）  
 県立岡山朝日高校の裏手 駐車場有  
**参加費**：無料  
**定員**：先着50名  
**ガイド・進行**：橋本瑠子（ちしゅき けいこ）  
 （岡山県語りのネットワーク会員）  
**語り手**：岡山県語りのネットワーク有志  
**申込先**：予約申し込みは不要  
 お問い合わせは総合インフォメーション（p.4参照）



少林寺には小堀流の庭園があり、元禄12年（1699年）築庭と伝えられる。幕末の岡山藩筆頭家老であった、伊木忠澄は隠居後、三猿齋と号しこの寺院に三猿堂を結び茶の湯を楽しんだ。臨済宗の古刹。

プログラム 04 土で遊ぼう！～桃太郎伝説に思いをよせて～



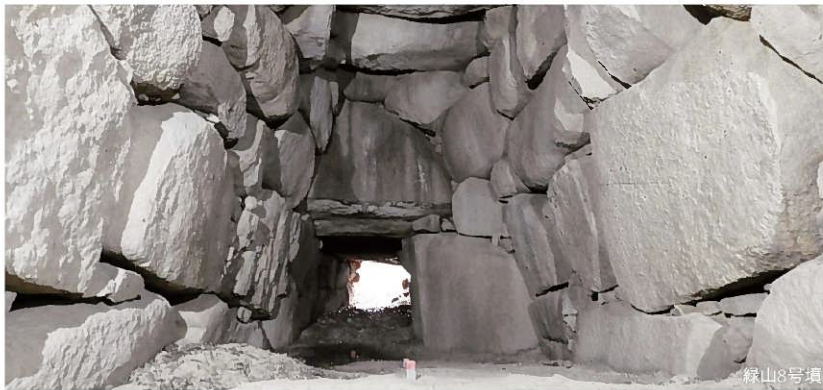
古墳、桃太郎のキャラクターなど、桃太郎伝説や吉備の古墳についておしゃべりしながら、お気に入りのグッズを作陶してみよう。作るものや形に適した技法を大嶋さんがアドバイスさせていただきます。作陶初心者、古墳好きな方、子どもさんも大歓迎。緑いっぱいの空間で心地よい午後を過ごしませんか？ 作品は約1か月後のお渡しになります。

**日時**：2019年11月2日（土）13:00～16:00  
**場所**：雪舟窯（総社市赤浜770）  
**集合場所**：樹大嶋建設駐車場（総社市赤浜805-47）  
**参加費**：2,500円  
**定員**：10名  
**作陶ガイド**：大嶋肇  
**古墳のフォルムガイド**：和気誠二  
**内容**：13:00集合→移動（JR桃太郎線でお越しの方は別途ご相談ください〈服部駅下車〉）  
 →13:30雪舟窯見学、参加者交流、つくるものを考えよう（桃太郎伝説や古墳のお話）、土ひねり&制作、ティータイム→16:00頒解散  
**準備物**：エプロン（汚れてもよい服装）  
**申込先**：山田ゆきえ 電話 090-6434-5829  
**申込締切**：2019年10月25日（金）





プログラム  
05 **アートな石室の進化をたどる**



緑山8号墳

古墳の中には、石室と呼ばれる石の部屋があります。石室は、石工が作り上げるアート。どれだけ美しく、効率的に積めるかに職人魂をかけています。でもその中には、完璧だったのに途中で失敗しやる気を無くしてしまったような、なんだかクスリと笑えるものも。たくさんの失敗や苦悩を乗り越えた石工による魂のアートを、緑山古墳群とこうもり塚古墳を舞台にたどります。コフニストのガイドによるアートツアー、ご期待ください！

**日時**：2019年11月30日（土）13:00～16:00  
**場所**：こうもり塚古墳及び緑山古墳群  
**集合場所**：備中国分寺北駐車場（総社市上林）  
**参加費**：無料  
**定員**：15名  
**ガイド・解説**：かまどねこ／全国古墳普及委員会  
**準備物**：動きやすい服装、飲み物、あれば懐中電灯  
**その他**：雨天中止  
**内容**：かまどねこさんのガイドで、こうもり塚古墳と緑山古墳群の石室を見学します。歩きやすい道（約3km）で初心者にもオススメです。  
**申込先**：総合インフォメーション（p.4参照）  
**申込締切**：2019年11月26日（火）



こうもり塚古墳



備中国分寺北駐車場

プログラム  
06 **映像で楽しむ桃太郎伝説**



岡山桃太郎伝説のメイン舞台 吉備路

桃太郎伝説の生まれたまち岡山は、いま多くの観光客らの関心を集めています。桃太郎は多くの人たちによって長く語り継がれ、また絵本や絵巻などに登場するなど昔話のなかでもとりわけ人々に親しまれてきました。そのような歴史をたどるとともに桃太郎伝説が展開されてきた風土を映像で紹介します。

※岡山シティミュージアムでは「おかやまと桃太郎展3」を開催 11月26日（火）～1月19日（日）

**日時**：2019年11月30日（土）14:00～16:00  
**場所**：岡山シティミュージアム4階講義室（岡山市北区駅元町15-1）  
**参加費**：無料  
**定員**：80名（要申込み）  
**解説**：古川克行（おかやま桃太郎の会）  
**内容**：①桃太郎伝説と温羅伝説（おかやまの桃太郎伝説）②難波金之助の「桃太郎の史実」をたどる ③全国各地の桃太郎伝説 ④ももたるうゆかりの地 ⑤桃太郎をたどる（絵巻・絵本などに描かれた桃太郎）⑥「桃太郎を世界へ」（小久保桃江の桃太郎の教え）  
**実施**：おかやま桃太郎の会、岡山シティミュージアム  
**申込先**：岡山シティミュージアム  
 電話 086-898-3000



『桃太郎の史実』（岡山市立中央図書館蔵）



プログラム 07 造山古墳、当時の現場監督な1日



日本で4番目に大きい造山古墳。でもドローンや衛星写真のない時代に、一体どのように作られたのでしょうか？ きっと当時の現場監督は、現場に足を運んだり、小高い山から指示を出したりしていたのでしょう。そこで私たちも、今日は1日タイムスリップ！ 図面を描いたり、古墳の上でお弁当を食べたり、小高い山から古墳を見下ろしたり。コフニストのガイドで現場監督気分を味わいましょう！

**日時**：2019年12月7日（土）10:00～13:30  
**場所**：造山古墳周辺  
**集合場所**：造山古墳駐車場（岡山市北区新庄下）  
**参加費**：無料  
**定員**：10名  
**ガイド・解説**：かまどねこ／全国古墳普及委員会  
**準備物**：動きやすい服装、飲み物、弁当（現場監督っぽいものだとなおよし）、レジャーシート、あれば双眼鏡  
**その他**：雨天中止  
**内容**：かまどねこさんのガイドで、造山古墳へ。古墳の図案を描いたり、昼食を食べたり、近くの小高い山に登り（約2km）造山古墳を見下ろします。  
**申込先**：総合インフォメーション（p.4参照）  
**申込締切**：2019年12月3日（火）



プログラム 08 桃太郎伝説のハイライト地を歩く



桃太郎伝説のハイライト中のハイライト、備前国一宮吉備津彦神社から備中国一宮吉備津神社へのコースを一緒に歩きませんか。知っているようでも「へー！そうだったのか」とおもわず呟くこともいっぱい。桃太郎伝説が少し身近に感じられるかもしれません。そして森や田畑、街並みなど地域に昔からあるありのままの風景も楽しみながら、ガイドの皆さんの話しとともにのんびり、ゆっくりと楽しみませんか。

**日時**：2019年12月7日（土）9:30～12:00  
**集合場所**：JR桃太郎線備前一宮駅  
 9:30スタート  
**参加費**：無料  
**定員**：なし（資料準備の都合上ご予約ください）  
**ガイド**：華山泰道、楊木瑤子、西繁子  
**準備物**：歩きやすい服装、雨具など  
**その他**：小雨決行  
**内容**：ルート概要／JR備前一宮駅～吉備津彦神社～吉備津神社～JR吉備津駅（解散）約4km。  
**担当者**：華山泰道  
**申込先**：総合インフォメーション（p.4参照）  
**申込締切**：2019年12月3日（火）





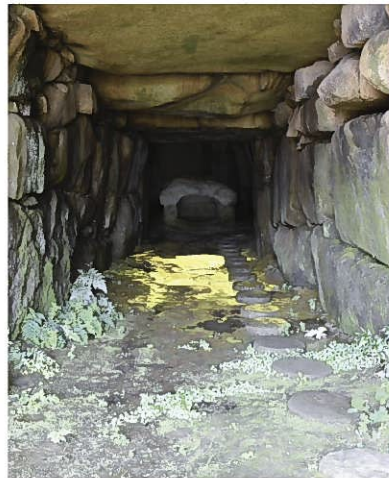
プログラム 09 牟佐大塚古墳と歴史の道ウォーク



牟佐大塚古墳

牟佐は古来、古代山陽道と倉敷往來の結節点に位置し、旭川を渡る交通の要衝として栄えてきました。人、もの、文化の集まったこの地域には牟佐大塚古墳をはじめ高蔵神社や宿場町跡など多くの歴史遺産が残されました。この度、牟佐大塚古墳の日本遺産認定を記念して歴史文化遺産を巡る「牟佐大塚古墳と歴史の道ウォーク」を企画しました。コースは約3km、1時間程度で巡ることができます。

**日時**：2019年12月8日（日）10：00～12：00  
**場所**：牟佐大塚古墳と周辺の歴史遺産  
**集合場所**：旧JA岡山牟佐事業所（岡山市北区牟佐998-1。宇野バス美作線牟佐下バス停下車。駐車場には限りがあります）  
**参加費**：500円（資料代）  
**定員**：なし（資料準備の都合上ご予約ください）  
**準備物**：歩きやすい服装、雨具など  
**その他**：少雨決行  
**内容**：ルート／牟佐大塚古墳～古代山陽道旭川渡し場周辺（約3Km）。牟佐特産朝採れ黄ニラ、パクチーも販売予定！  
**実施**：牟佐町内会  
**申込先**：総合インフォメーション（p4参照）  
**申込締切**：2019年12月2日（月）



ヒカリモが美しい(初夏～秋頃)横穴式石室。

プログラム 10 これが鬼の宝だ!～真金吹く吉備～



宝のない所に桃太郎は来ません。では、その宝とは何でしょうか。「真金吹く」という枕詞のとおり、吉備は古くから鉄の生産地でした。中でも鬼ノ城のある総社市阿曾地区は、古墳時代の千引カナクロ谷製鉄遺跡や中世の鬼の釜、吉備津神社と関係の深い阿曾鋳物師など、鉄と関わり深い地区です。これまでの埋蔵文化財発掘調査等によって明らかにされた「吉備の宝」についての解説をお楽しみください。

**日時**：2019年12月15日（日）9:00～12:00  
**場所**：総社市東公民館阿曾分館・阿宗神社  
**集合場所**：総社市東公民館阿曾分館（開場8:45）  
 総社市西阿曾188-1（無料駐車場あり）  
**参加費**：無料  
**定員**：20名程度  
**ガイド・解説**：武田恭彰（総社市観光プロジェクト課）  
**その他**：雨天の場合は、講演のみ  
**内容**：鉄についての講演、阿宗神社までの散策（約30分、1.3km）  
**申込先**：総合インフォメーション（p.4参照）  
**申込締切**：2019年12月12日（木）





プログラム  
11 古墳で「まび竹林音楽祭」



幻想的にライトアップした箭田大塚古墳に、ライブスペース・カフェラウンジを設置。真備とおきの食・飲み物とともに、音楽と日本遺産のストーリーが体感できます。巨石に囲まれた玄室も特別公開。毎年地域が中心となって開催してきた竹林音楽祭です。「古墳で『まび竹林音楽祭』」で、自然+音楽+歴史をぜひ体感してください。

**日時**：2019年10月13日（日）17:00～  
**集合場所**：箭田大塚古墳（倉敷市真備町箭田）  
 ※雨天時は真備総合公園体育館（倉敷市真備町箭田2208-1）  
**参加費**：一般/2,000円 18歳未満/1,500円（各1ドリンク付き）  
**定員**：300名（その他立ち見席あり）  
**実施**：竹林音楽祭実行委員会、文化庁、日本芸術文化振興会、日本芸能実演家団体協議会  
**共催**：倉敷市、倉敷市日本遺産推進協議会  
**申込先**：①特設ホームページ「NOBODY KNOWS」  
<https://nobodyknows.tours>  
 ②倉敷市企画経営室日本遺産推進室  
 〒710-8565 倉敷市西中新田640  
 電話 086-426-3018  
**申込締切**：自由席完売後まで。立ち見席は当日先着順で販売



**【出演アーティスト】**〈津軽三味線〉吉田健一（吉田兄弟）〈太鼓〉倉敷天領太鼓&吉備真備太鼓 〈雅楽〉ユニット「雅楽三昧中村さんち」〈箏〉中村仁美 〈笙〉中村華子 〈龍笛〉中村香奈子 【ジャズピアノ】木原健太郎 【照明演出】高橋匡太

プログラム  
12 そうじゃ吉備路ウォーキング大会



「日本市民スポーツ連盟」の公認大会でもあるコースを一人ひとりのペースで目標に向かって歩き、参加者の皆さんの絆を深めながら、備中国分寺、備中国分尼寺跡、角力取山古墳、こうもり塚古墳、作山古墳、造山古墳、安養寺等吉備路を歩き吉備路の歴史や景観を楽しみながら健康増進に励む大会に参加してみませんか？

参加費は、【22km・11km・6km】については事前申込が一般1,000円、高校生・中学生500円、小学生以下無料。当日申込は一般1,200円、高校生・中学生500円、小学生以下無料。【ファミリーコース1.5km】は無料。

**日時**：2019年11月3日（日）受付8:00 開会式9:00  
**場所**：主会場 総社市山手公民館広場  
**ガイド・解説**：コースリーダー、アンカー、誘導員の配置  
**準備物**：昼食、お茶等  
**その他**：雨天決行、HP / <http://kibijwt.sakura.ne.jp>  
**内容**：ウォーキング  
**実施**：そうじゃ吉備路ウォーキング大会実行委員会  
**共催**：総社徒歩の会  
**後援**：総社市、総社市教育委員会、岡山県ウォーキング協会、総社吉備路商工会、山陽新聞社、RSK山陽放送、倉敷ケーブルテレビ  
**申込先**：そうじゃ吉備路ウォーキング大会実行委員会 電話 080-1645-8514（月～金、18:00～20:00）メール [kibijwt@yahoo.co.jp](mailto:kibijwt@yahoo.co.jp)  
**申込締切**：2019年10月11日



提供：総社市



プログラム  
13 桃太郎伝説と古代吉備



桃太郎伝説の成り立ちと日本遺産を構成する代表的文化財である橿築遺跡（倉敷市）と鬼ノ城（総社市）について学びます。

- ①2019年11月17日（日）13:30～15:30 【解説】古市秀治氏（岡山県立瀬戸高等学校 教諭）
- ②2019年11月24日（日）13:30～15:30 【解説】福本明氏（岡山商科大学 特任教授）
- ③2019年12月 1日（日）13:30～15:30 【解説】平井典子氏（総社市埋蔵文化財学習の館 館長）

**日時：**2019年11月17日（日）、11月24日（日）、12月 1日（日）  
**場所：**ライフパーク倉敷「視聴覚ホール」  
**参加費：**200円（資料代）※全3回分/1回のみ参加でも同額  
**定員：**40名  
**解説：**古市秀治氏、福本明氏、平井典子氏  
**内容：**考古学講座  
**実施：**倉敷埋蔵文化財センター  
**申込先：**倉敷埋蔵文化財センター（〒712-8046 倉敷市福田町古新田940 ライフパーク倉敷内）  
 電話 086-454-0600  
**申込方法：**往復はがきに、講座名・住所・氏名・電話番号を記入し投函、または申込先のホームページから電子申請にて  
**申込締切：**2019年11月3日（日）※申込多数の場合は抽選



プログラム  
14 弥生墳丘墓の時代 岡山市埋蔵文化財センター特別展



吉備とは現在の岡山県から広島県東部にかけての地域を指す古代以降の呼称で、中国地方では出雲とならんで有力な勢力の一つに数えられます。考古資料からみた場合、その領域が明確にイメージされるのは弥生時代後期も後半以降に、橿築墳丘墓の出現やそれに伴う特殊器台の広がりといった出来事に関係してきます。今回の展示では墳丘墓をメインにみていきます。

**日時：**2019年11月18日(月)～2020年1月31日(金) 9:00～16:30  
**場所：**岡山市埋蔵文化財センター展示室  
**休館日：**毎週日曜日、祝日、年末年始  
**入館料：**無料  
**特別講演会：**  
 各回、電話での事前申し込みが必要です。  
 電話 086-270-5066（申し込み先着順）  
 受付開始 第1回：12月9日（月）9:00～  
 第2回：1月6日（月）9:00～  
**【第1回】**  
 日時：2019年12月21日（土）13:30～15:00  
 講師：藤宮田佳男（大阪府立弥生文化博物館館長）  
 会場：岡山市埋蔵文化財センター 定員：80名  
**【第2回】**  
 日時：2020年1月18日（土）13:30～15:00  
 講師：豊島直博（奈良大学教授）  
 会場：岡山市埋蔵文化財センター 定員：80名

【関連イベント】

●令和元年度  
岡山市埋蔵文化財発掘調査速報展

**場所：**岡山市役所本庁舎1階市民ホール  
**内容：**昨年度岡山市が発掘調査した遺跡の紹介  
**日時：**2019年10月29日（火）、30日（水）  
 8:30～17:15（最終日は16:00まで）

●令和元年度  
岡山市埋蔵文化財発掘調査報告会

**場所：**岡山市埋蔵文化財センター  
**内容：**昨年度岡山市が発掘調査した遺跡の報告  
**日時：**2019年11月9日（土）13:30～15:00  
 ※要予約。10月28日（月）以降に岡山市埋蔵文化財センター（086-270-5066）へお電話ください。

プログラム 15 「桃太郎伝説」がビジネスプランに変身?



令和最初、第3回目。岡山の起業を支援する革新的ビジネスプランコンテスト「岡山イノベーションコンテスト2019」のファイナリスト達による公開プレゼンテーションが倉敷市で開催されます。高校生の部で挑むのは地元、金光学園高等学校。日本遺産に登録された古代吉備文化にまつわる桃太郎伝説ストーリーをテーマとした、未来を切り開くビジネスプランを提案します。高校生の瑞々しい感性を受け止めてみませんか。

**日時**：2019年11月23日（土）13:00～16:30  
**場所**：倉敷市民会館（倉敷市本町17-1）  
**参加費**：無料  
**定員**：先着500名  
**内容**：各部門公開プレゼンテーションと大賞決定  
 READYFOR（株）代表取締役CEO米良 はるか氏講演、倉敷天領太鼓ステージ  
**実施**：中国銀行、山陽新聞  
**協賛**：サンマルク財団  
**申込先**：岡山イノベーションプロジェクト協議会（山陽新聞社内）  
 一般問合せ/電話 086-803-8106  
 観覧には申込が必要です。HPの「観覧を申込む」よりお申込みください。



プログラム 16 両宮山古墳 学ぼうウォーキング



備前地域で最大の大きさを誇る両宮山古墳。特徴である二重の周濠のうち、内濠は今でも見ることができます。プログラムでは、両宮山古墳の特徴等を学んでもらった後、実際に歩きながら、両宮山古墳やその周辺にある古墳、備前国分寺跡を見ていきます。

- 【内容】** 10：00～ オリエンテーション  
 10：10～ 両宮山古墳を知ろう（座学）  
 10：50～ 両宮山古墳を見てみよう（史跡散策）

**日時**：2019年11月26日（火）10:00～12:00  
**場所**：赤磐市観光案内所（赤磐市馬屋561-1）  
**集合場所**：赤磐市高月公民館（赤磐市嵯崎848-1）  
**参加費**：無料 **定員**：10名程度  
**ガイド**：赤磐市観光協会スタッフ  
**解説**：赤磐市社会教育課職員（予定）  
**準備物**：運動ができる服装（史跡散策を予定）  
**その他**：小雨決行・荒天中止（天候等により、史跡散策時間は調整となる場合があります）  
**申込先**：赤磐市観光協会（赤磐市商工観光課内）  
**申込方法**：①氏名、②連絡先(電話番号)を記入したメールもしくはファクスにて申込みください。  
 メール syokokanko@city.akaiwa.lg.jp  
 ファクス 086-955-6860  
 ※タイトルや件名などに、「両宮山古墳学ぼうウォーキング参加希望」と表記ください。  
**申込締切**：2019年11月14日（木）





プログラム 17 総社市東公民館ふるさと歴史講座「鬼ノ城と温羅」



鬼ノ城は、標高約400mの鬼城山の山頂一帯にあり、高さ6mにも及ぶ土塁や石塁が約2.8キロにわたる城壁として続く古代朝鮮式山城（面積約30万㎡＝約30ha）です。築城の時期は7世紀後半頃。国指定（昭和61年3月25日）の史跡。実物大で復元された西門をはじめ、城内からの排水施設である水門、兵糧を蓄えた礎石建物跡などがあり、「ももたろう」のもとになったといわれる「温羅伝説」の舞台となっています。

**日時：**座学／2019年11月26日（火） 9:00～  
現地視察／12月3日（火） 9:00～  
**場所：**総社市東公民館（11/26）、鬼ノ城（12/3）  
**集合場所：**総社市東公民館（総社市南溝手477-7）  
**参加費：**無料  
**定員：**24名  
**ガイド・解説：**平井典子  
**準備物：**弁当持参  
**その他：**雨天決行  
**内容：**ふるさとの歴史を学ぶ  
**実施：**総社市東公民館  
**申込先：**総社市東公民館  
電話・ファクス 0866-93-2995  
**申込締切：**申し込みは11月1日から。定員になり次第締切



関連プログラム 日本遺産認定☆桃太郎伝説を巡る旅

今もなお多くの謎とともに浪漫溢れる桃太郎伝説。吉備は古くから豊かな鉄の生産地であり、伝説で語られる鬼「温羅」はその製鉄技術を伝えたとも言われています。そしてヤマトの使者、吉備津彦命との決戦に敗れた温羅の首は今も私たちに占いで導いてくれています。温羅は悪なのか、それとも吉備の救世主なのか、温羅の本当の姿に迫ります。

**日時：**2020年1月25日（土） 9:00～16:30  
**集合場所：**岡山市宮駅南駐車場（9:00発）  
**参加費：**6,000円（税込）  
**定員：**40名（最少遂行人員28名）  
**内容：**岡山駅→吉備津神社（鳴釜神事、矢置岩見学）→農マル園芸吉備路農園→サンロード吉備路（昼食）→こうもり塚古墳→榎築遺跡→鯉喰神社→矢喰宮→吉備津彦神社→岡山駅（解散）



鳴釜神事

**実施：**ツアー主催／下電観光バス株式会社  
**申込先：**下電観光バス株式会社「まちぶら岡山係」  
住所・氏名（フリガナ）、性別、年齢、電話番号をご記入のうえ、ハガキ、ファクスでご予約ください。  
〒700-0985 岡山市北区厚生町1-2-8  
電話 086-224-8824 ファクス 086-231-2730  
受付時間10:00～17:30（土・日・祝日を除く）

関連プログラム 知ってる？ 桃太郎伝説 おかやま検定模試

岡山大学内のJテラスカフェにて行われる「イチヨウ並木の本まつり」において、ブックイベントのひとつとして「おかやま検定模試」を開催。桃太郎伝説に関連する問題にチャレンジしていただきます。本屋や古書店のほかカフェなどの飲食店も集まる楽しいイベントです。「本まつり」への参加がてら、ぜひ検定模試にも足を運んでみてください。

**日時：**2019年10月19日（土） 12:00～  
**場所：**Jテラスカフェ（岡山市北区津島中1丁目、岡山大学津島キャンパス内）  
**参加費：**無料  
**定員：**30名程度  
**ガイド・解説：**金澤健吾



イチヨウ並木の本まつり会場

**その他：**雨天決行  
**内容：**おかやま検定模擬試験（桃太郎伝説に関連する内容から出題）  
**実施：**吉備人出版  
**申込先：**予約申し込みは不要。お問合せは吉備人出版（電話 086-235-3456）

日本遺産  
「桃太郎伝説」

## 構成文化財の展示について

### ●特殊器台

### ●吉備津神社境内古図

岡山県立博物館で見ることができます。

**展示期間**：2019年11月15日(金)～12月22日(日)

**展示場所**：岡山県立博物館  
岡山市北区後楽園1-5  
(岡山後楽園正門前)  
電話 086-272-1149  
(代表)

**開館時間**：冬季(10月～3月) 9:30～17:00

**休館日**：月曜日(変更する場合があります)  
ので、ご来館の際は、ご確認ください



### ●上東遺跡出土の桃の種

岡山県古代吉備文化財センターで見ることができます。

**展示場所**：岡山県古代吉備文化財センター  
岡山市北区西花房1325-3  
電話 086-293-3211

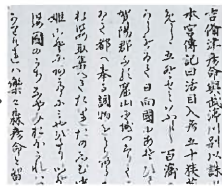
**開館時間**：9:00～17:00

**休館日**：年末年始(臨時休館あり)



### ●備中国大吉備津宮略記

デジタル岡山大百科  
(岡山県立図書館 電子図書館システム)  
で公開されています。



## 観光のお問い合わせは

### 【岡山の観光】

ももたろう観光センター 電話 086-222-2912

### 【倉敷の観光】

倉敷駅前観光案内所 電話 086-424-1220

### 【総社の観光】

吉備路観光案内センター 電話 0866-92-1211

### 【赤磐の観光】

赤磐市観光協会 電話 086-955-6175

## 観光ボランティアガイド

### 【岡山市】

### ●岡山市観光ボランティア活動連絡会

予約・問合せ：電話 086-224-1166

(岡山市観光ボランティアセンター、岡山城内)

料金：無料 備考：1週間前までに予約

### ●造山古墳蘇生会

予約・問合せ：電話 090-3633-5200

(造山古墳蘇生会)

料金：無料 備考：要予約

### 【総社市】

### ●吉備路ボランティア観光ガイド協会

予約・問合せ：電話 0866-92-1211

(吉備路観光案内センター)

料金：一部有料 備考：1週間前までに予約

### 【倉敷市】

### ●倉敷地区ウェルカム観光ガイド連絡会

予約・問合せ：電話 086-436-7734

## 周辺イベント情報

### 【岡山市】

### ●桃太郎大通り回遊イベント 「鬼カワ街歩きのススメ」

「鬼カワイイ」をコンセプトとした鬼カワメニューを食べて回ろう。

**日時**：2019年10月12日(土)～12月1日(日)

**場所**：桃太郎大通りを中心とした参加店舗

※詳細は10月12日に公開される「鬼カワイイ岡山市」公式サイトをご覧ください。



### ●岡山芸術交流2019

岡山市で開催される国際現代美術展。見るだけでなくアーティストの思考に遭遇し、時間や歴史、国境などを行き来する芸術との交流をお楽しみください。

**会期**：2019年9月27日(金)～11月24日(日)

**展示会場**：旧山下小

学校、岡山県天神山文化プラザ、岡山市立オリエント美術館、岡山城、林原美術館ほか

※詳細は公式ホームページをご覧ください。



amela Rosenkranz  
Our Product, 2015  
Courtesy of the artist and Pro Helvetia, Karma International, Zurich, Miguel Abreu Gallery, New York, and Spruth Magers Photo: Marc Asekham

### 【倉敷市】

### ●倉敷屏風祭

美観地区の家々が自慢の屏風などを展示します。

**日時**：2019年10月19日(土)、20日(日) 各 10:00～17:00

**場所**：倉敷市本町、東町、美観地区界隈

### ●秋のせい児島瀬戸大橋まつり

繊維製品の即売会やご当地グルメが楽しめます。

**日時**：2019年11月9日(土) 9:00～17:00、10日(日) 9:00～16:00

**場所**：児島ポートレース場駐車場



### ●コスプレイベント「1000人の金田一耕助」

金田一に扮して横溝正史ゆかりの地を歩きます。

**日時**：2019年11月23日(土) 12:30～16:30

**集合場所**：清音駅(JR伯備線)



### 【総社市】

### ●秋の収穫祭と感謝の日

地産地消で農産加工品や地域農産物の普及啓発を図ります。

**日時**：2019年11月23日(土)(雨天決行)

**場所**：サン直広場えとこそうじゃ(国民宿舎サンロード吉備路内)



### ●備中国分寺ライトアップ

総社市と岡山県糖尿病協会による啓発イベントの一環として、備中国分寺五重塔をブルーにライトアップ。

**日時**：2019年11月11日(月)～11月17日 18:00～22:00

**場所**：備中国分寺



### 【赤磐市】

### ●熊山英国庭園オータムフェスタ

秋の園内を楽しむイベント。

**日時**：2019年10月下旬

**場所**：熊山英国庭園(赤磐市殿谷170-1)



### ●赤磐市山陽郷土資料館企画展「丘の上の遺跡群～山陽団地発掘50周年～」

山陽団地造成に伴う発掘調査50周年を記念して、出土した遺物や発掘風景の写真を展示します。

**会期**：2019年10月11日(金)～12月8日(日) 月曜・祝日閉館

**会場**：赤磐市山陽郷土資料館 赤磐市下市337 電話 086-955-0710

**入館料**：無料

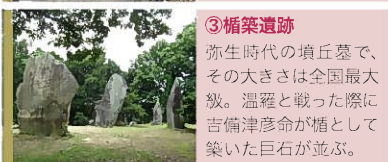




**①鬼ノ城**  
温羅の居城と伝えられる巨大な古代山城。門や角楼などが復元されている。城内面積は約30haに及ぶ。



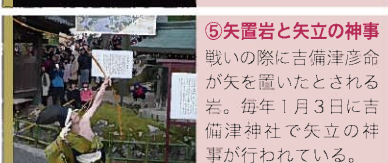
**②鬼の釜**  
温羅が生け簀となった人々を茹でる際に使っていたとされる釜。実際は湯釜だと考えられている。



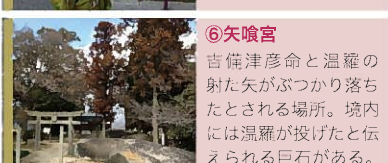
**③榑築遺跡**  
弥生時代の墳丘墓で、その大きさは全国最大級。温羅と戦った際に吉備津彦命が榑として築いた巨石が並ぶ。



**④榑築神社の旋帯文石**  
榑築遺跡の上にある榑築神社の御神体。石に刻まれた帯状の文様は弥生時代の優れた彫刻技術を物語る。



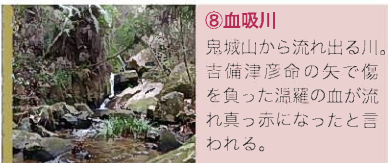
**⑤矢置岩と矢立の神事**  
戦いの際に吉備津彦命が矢を置いたとされる岩。毎年1月3日に吉備津神社で矢立の神事が行われている。



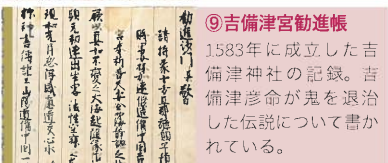
**⑥矢喰宮**  
吉備津彦命と温羅の射た矢がぶつかり落ちたとされる場所。境内には温羅が投げたと伝えられる巨石がある。



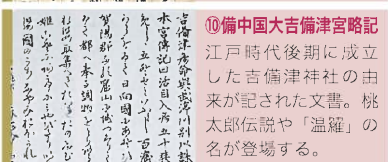
**⑦鯉神社**  
鵜に化身した吉備津彦命が、鯉に化けて逃げる温羅を捕まえ退治した場所。弥生時代の墳丘墓の上に建つ。



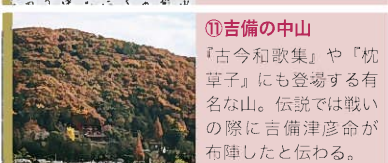
**⑧血吸川**  
鬼城山から流れ出る川。吉備津彦命の矢で傷を負った温羅の血が流れ真っ赤になったと言われる。



**⑨吉備津宮勸進帳**  
1583年に成立した吉備津神社の記録。吉備津彦命が鬼を退治した伝説について書かれている。



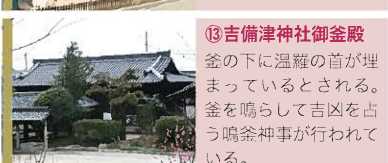
**⑩備中国大古備津宮略記**  
江戸時代後期に成立した吉備津神社の由来が記された文書。桃太郎伝説や「温羅」の名が登場する。



**⑪吉備の中山**  
『古今和歌集』や『枕草子』にも登場する有名な山。伝説では戦いの際に吉備津彦命が布陣したと伝わる。



**⑫吉備津神社**  
鬼を退治した吉備津彦命を祀る神社。比翼入母屋造の本殿は拝殿とともに国宝に指定されている。



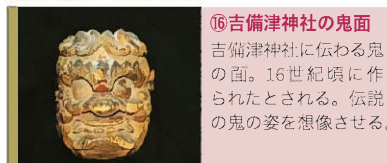
**⑬吉備津神社御釜殿**  
釜の下に温羅の首が埋まっているとされる。釜を鳴らして吉凶を占う鳴釜神事が行われている。



**⑭鳴釜神事**  
御釜殿で取り行われる神事。温羅の妻、阿曾媛が米を炊くことで温羅が釜を鳴らし、その音で吉凶を占う。



**⑮吉備津神社境内古図**  
鬼城山、榑築山、鯉喰宮、血吸川、矢喰宮などの伝説ゆかりの地が描かれている。



**⑯吉備津神社の鬼面**  
吉備津神社に伝わる鬼の面。16世紀頃に作られたとされる。伝説の鬼の姿を想像させる。



**⑰吉備津彦神社**  
吉備津彦命を祀る神社。備前国の一宮として建立、信仰されてきた。境内には温羅を祀る温羅神社も。



**⑱特殊器台**  
弥生時代の吉備地方で葬送の祭りに使用された土器。特殊な文様が当時の吉備の独特の文化を物語る。



**⑲造山古墳**  
全長約350mで全国第4位の規模を誇る前方後円墳。立ち入ることのできる古墳として全国最大。



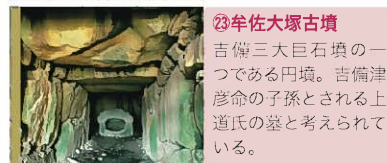
**⑳作山古墳**  
5世紀中頃に造られた全国第10位の大きさの前方後円墳。全長約282m。鬼ノ城からも見下ろせる。



**㉑両宮山古墳**  
岡山県内で3番目の大きさを誇る前方後円墳。近畿の天皇陵のような、二重濠に囲まれた形が特徴。



**㉒こうもり塚古墳**  
吉備三大巨石墳の一つである前方後円墳。横穴式石室は全長約19.4mと吉備では最も大きい石室をもつ。



**㉓牟佐大塚古墳**  
吉備三大巨石墳の一つである円墳。吉備津彦命の子孫とされる上道氏の墓と考えられている。



**㉔箭田大塚古墳**  
吉備三大巨石墳の一つである円墳。吉備津彦命の弟の子孫とされる下道氏の墓と伝えられている。



**㉕上東遺跡出土の桃の種**  
弥生時代の遺跡から9,606個もの桃の種が出土。古くから岡山と桃が深く関係していたことが伺える。



**㉖岡山の桃**  
鬼は桃を恐れると言われる、桃太郎伝説とのつながりを想像させる。気候風土に恵まれた岡山の名産品。



**㉗きびだんご**  
岡山を代表する銘菓。江戸時代には吉備津神社の門前で売られていた。



**㉘白山神社の首塚**  
温羅との戦いに勝利した吉備津彦命が温羅の首をはね、串にさしてさらしたとされる場所。

日本遺産  
「桃太郎伝説」の  
生まれたまち おかやま  
構成文化財MAP

